

令和 6 年度冬会期展覧会 開催概要

【概要】

展覧会名 アーツ前橋企画展「はじまりの感覚」[Beginning Awareness]

会 期 令和 7 (2025) 年 1 月 25 日 (土) ～3 月 23 日 (日) 50 日
※1 月 24 日 (金) にプレスプレビュー、レセプションを予定

会 場 アーツ前橋 地下ギャラリー (群馬県前橋市千代田町 5-1-16)

開館時間 午後 10 時～午後 6 時 (入場は午後 5 時 30 分まで)

休 館 日 毎週水曜日

入 館 料 一般 600 円 学生・65 歳以上・団体 (10 名以上) 400 円、高校生以下無料
※障害者手帳等をお持ちの方と介護者 1 名は無料
※無料日の設定は別途調整

主 催 アーツ前橋

協 力 ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会
株式会社ジンズ、株式会社ヤマト、

後 援 上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばし CITY エフエム、前橋商工会議所

【趣旨】

従来、多くの芸術作品は視覚による鑑賞体験を基本としてきました。しかし、鑑賞という行為は視覚だけに依存するものではなく、それ以外の感覚器官も駆使しているはずです。私たちは、展覧会の会場をあちこち動き回りながら作品を鑑賞します。それぞれが異なる背丈、視力、見え方を持ち、異なる身体で鑑賞しており、実際には「みる」だけでなく、「聞く」「触る」「歩く」「嗅ぐ」「座る」といった複数の行為が連動して鑑賞していることに気づくでしょう。

本展覧会は、アーツ前橋と関わりが深く、展示室内を熟知する 3 人のアーティスト、三輪途道、山極満博、山城大督の協力を得て、美術館での“鑑賞体験”や“感覚”について意見交換を重ねながら企画します。各アーティストの新作に加え、アーツ前橋の収蔵作品とともに展示を構成します。

出品作品を通じて、初めての戸惑い、ささやかな違和感、曖昧な記憶を呼び覚ますような体験、慣れない感覚器官を使う経験など、何かに対する新たな意識や気づきが生まれる瞬間に出会う場所となることを願っています。

【主な出品作家】

三輪途道、山極満博、山城大督ほか収蔵作家 (小野田賢三、鴻池朋子、野村誠、ペヨンファンなど)

【連携企画：ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会】

1. 市内 3 か所で障害者施設等で表現活動する人の作品紹介
2. インクルーシブアート研究会 2024 の実地研修先としての協力など